

看護学科 2 年生戴帽式を終える

10 月 20 日(水)さわやかな秋晴れの中、65 名の 2 年生が戴帽式に臨みました。新型コロナウイルスの為、練習時間も限られましたが先生方の熱意が生徒へ伝わり、緊張した表情から最高の笑顔へ転換し式を終えました。



生徒代表誓いの言葉「看護を学んで、コミュニケーションの大切さを知ること、自分の気持ちを言葉にして相手に伝えよう意識するようになりました。そして私自身に変化がありました。人と関わることが増え、人と話すことが楽しくなりました。私は患者様の心に寄り添い、この人に任せたいと思えるような看護師になりたい。」2 年矢野菜凜

中学生向け第 3 回オープンキャンパス開催される

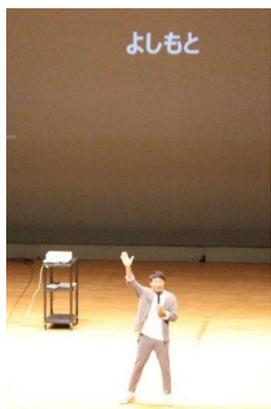
10/23(土)多くの中学生を迎え、第 3 回オープンキャンパスを開催しました。晩秋の少し寒くなってきた季節でしたが天候も良く、参加した中学生の皆さんは笑顔で体験を終えました。参加いただきました中学生・保護者の皆さんありがとうございました。

**秋の一日文化祭「千紫万紅～1人1人が輝くとき」でした**

10 月 27 日(水)に文化祭を開催しました。新型コロナウイルス対策を講じ、生徒・教員のみで開催となりました。舞台発表は学校近くの加音ホールで、展示作品は学校での披露でした。舞台・展示に各クラス・同好会の工夫が見られ準備期間も少ない中でしたが、それぞれに輝く一日でした。



イングトククリエイト科 3 年人気キャラクターになりましょう!のフィナーレ



文化委員会担当の清野先生は「生徒の皆が盛り上がり、100 点満点の文化祭でした。」と感想がありました。また校長先生は「テーマに合致し、一人一人が輝いた内容でした。生徒会長の最後の言葉にも思い出に残る良い文化祭でした。とあり良い文化祭になりました。」と締めくくられました。

始良・伊佐地区専門高校フェスタ in 伊佐農林高

令和 3 年度地区専門高校フェスタが担当校である伊佐農林高校でありました。地区内の各専門高校の学習成果や実演を通して、小中学生へ魅力を紹介する機会であるとともに、県内産業教育の振興と産業人の育成等へ企業との連携を深めるために開催されました。

10/28(金)

中学生へ
人工呼吸法の体験

**10/30(土)令和 3 年度生徒会役員改選**

次年度の生徒会役員を選出する役員改選選挙が行われました。昨年同様今年度も生徒は各教室でリモートでの候補者・応援者の演説を聞いた後の投票でした。総勢 16 名の立候補者は、それぞれに学校に対して、また学校生活に対するマニフェストを堂々と訴えていました。新生徒会は 3 学期から始動します。



「自分自身を変えたい」「楽しめる行事の運営をしたい」と訴える候補者

見事! 県知事賞 受賞!!

県国民健康保険団体連合会主催の「健康増進」標語コンクールにおいて看護学科 2 年 B 組石元きらさんの標語が県知事賞を受賞しました。輝かしい受賞、おめでとうございます。11/8(月)



標語「溜めこむな 体の疲れ

心のストレス」

看護学科専門課程 2 年生ケーススタディ発表

11/12(金)4 日間にわたり専門課程 2 年生のケーススタディ発表が行われました。自身の実習を振り返り“看護とは何か”をそれぞれがまとめました。看護学科の後輩も視聴する中、堂々と発表がありました。

**若手介護職員による福祉を学ぶ生徒への訪問授業**

11/10(水) 医療福祉科 1 年生を対象に、現場で活躍されている若手介護職員による介護の魅力を紹介する訪問授業がありました。2 名の講師の方への質問では、コミュニケーションの取り方について尋ね対応の理解が深まったようでした。

